

日本学術会議地球惑星科学委員会・日本地球惑星科学連合共催ユニオンセッション
U-12「地球惑星科学の進むべき道 10 「ビッグデータとオープンサイエンス」
共同議長：藤井良一、田近英一、木村学、川幡穂高

9:00～9:05 木村 学（東京海洋大学） 趣旨説明

9:05～9:30 喜連川 優（国立情報学研究所／東京大学） 基調講演
提言「日本におけるオープンサイエンスの深化と推進」に向けて

9:30～9:45 村山 泰啓（情報通信研究機構）、ストール シェリー（AGU）
国際動向 AGU、JpGU におけるオープンサイエンス、研究データ共有の現状

9:45～10:00 海老沢 研（宇宙科学研究所） 宇宙惑星科学分野
宇宙科学分野におけるオープンサイエンスとデータ・サンプルマネージメント

10:00～10:15 隈 健一（東京大学先端科学技術研究センター） 大気科学分野
気象業務との関係を踏まえた大気科学分野におけるオープンデータについて

10:15～10:30 神田 穰太（東京海洋大学） 海洋科学分野
海洋科学分野におけるビッグデータマネージメント

<休憩>

10:45～11:00 平田 直（東京大学地震研究所）、汐見 勝彦（防災科学技術研究所）、加納 靖之（東京大学地震研究所） 固体地球物理学分野
地震観測、固体地球物理分野におけるデータのオープンマネージメント

11:00～11:15 小口 高（東京大学空間情報科学研究センター） 地球人間圏科学分野
地理空間情報の発展とオープンアクセス化

11:15～11:30 斎藤 実篤（海洋研究開発機構） 国際深海掘削計画
サンプルアーカイブとオープンデータアクセスシステムの構築をめぐる国際共同計画
の例：国際深海科学掘削計画の現状と課題

11:30～11:45 小宮 剛（東京大学大学院総合科学研究科） サンプルアーカイブ
地球惑星科学サンプルアーカイブとオープンアクセスシステム構築計画

11:45～12:00 大谷 栄治（東北大学） オープンアクセスジャーナル
科学ジャーナルのオープンアクセスとオープンデータに関するコメント

12:00～12:15 総合討論 （司会 木村学、川幡穂高）